

オコト交配

黒娘 くるむすめ

高温期でも安心の黒皮タイプ



特性

草勢は中程度で、果実は 2.5 ~ 3kg の黒皮小玉種。

花粉の発生は良好で、着果は安定し裂果や空洞の発生は少なく秀品率高い。

暗緑色の地に、不鮮明で細めの縞が薄く見える外観。果形は張りの良い正球形。

果肉色は濃桃紅色、果皮は一般に流通する縞皮小玉種よりもやや厚め。

果肉が硬いため、高温期の作型においても軟化しにくく、シャリ感のある小玉スイカが収穫できる。

栽培のポイント

従来から他種小玉スイカを栽培している場合、施肥設計は同程度で良い。大玉種からの転換では、土壌条件にもよるが元肥を 50% 程度減量する。

果皮の色ムラが目立ちやすいので、玉返しを必ず行う。

果実が硬いので着果前後に温度の確保しにくい作型では、玉の大きさにバラつきが出る場合がある。早い作型では保温に注意が必要。

45 ~ 50cm の 3 本仕立て 2 果収穫、55 ~ 60 cm 4 本仕立て 3 果収穫が標準的。広めの株間で 3 本仕立て 2 果収穫として 3kg 以上の中玉狙いも可能。

成熟日数は、一般的な縞皮小玉種よりも 3 ~ 5 日程度晩生である。外観から判別するのは無理なので、かならず試し切りを行ってから収穫日を決定すること。

栽培適期表

	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
ハウス	●		●				■						
大型トンネル ~トンネル		●		●		●	■						



ナント種苗(株)

TEL 0744-22-3351